

竹蓋 年男 (たけふた としお)

家プロフィール

1960年2月4日生まれ、日立市出身

本業は学習塾の講師。平成15年に真壁へ赴任。風情ある街並みや祭りに関心を持ち、写真を撮り始める。普段、お世話になっている真壁町に、それらを何らかの形にして残そうと始めたのが切り絵である。自己流で始めた切り絵だったが、平成19年12月に川島洋品店文庫蔵で綿引佐登氏(南画)、齋藤忠男氏(油絵)と三人展を行う。その後、登録文化財の建物や真壁のひなまつりを中心に作品を作り続ける。3年前に第一回切り絵展を開催。多くの人の協力を得て成功。切り絵展開催の翌月から切り絵教室(月1回)を開く。また、同9月には真壁切り絵の会を発足し、町に設置されている花行灯を切り絵で飾る活動などを行っている。

- 2011年2月 真壁のひなまつりフライヤーに作品が採用される
 - 2012年2月 郵便局のひなまつりフレーム切手に採用される (~2018・7年連続)
 - 2014年4月 真壁藍保存会とのコラボで桜川市制十周年記念手拭いをデザインする
 - 2014年5月 伊勢屋旅館にて第1回切り絵展を開く
 - 2014年6月 切り絵教室開講 (~現在・第37回)
 - 2014年9月 真壁切り絵の会発足
 - 2014年11月 五所駒瀧神社千年祭のポスターに採用される
 - 2015年2月 真壁のひなまつり公式ポスターに採用される
 - 2015年4月 菓匠たけだ(日立市)の懸け紙と包装紙に採用される
 - 2015年5月 第2回切り絵展を開く(フラワーアレンジメントの稲葉氏と合同展示)
 - 2015年7月 真壁祇園祭パンフレット、およびポストカードに採用される
 - 2015年9月 4人展「初秋の風にさそわれて」を伊勢屋旅館で開催する
 - 2015年11月 4人展「雨引山で逢いましょう」を雨引観音大本坊で開催する
 - 2016年1月 常陸國総社宮社報の表紙になる(石岡市)
 - 2016年2月 茨城新聞にて「切り絵で語る真壁」を連載(計10回)
 - 2016年3月 八千代町立安静小学校卒業生50名の似顔絵切り絵作製
 - 2016年5月 第3回切り絵展を開く(稲葉氏、その他いろいろなジャンルの作家参加)
 - 2016年7月 和紙に親しむ仲間展に作品を出品(つくば美術館)
 - 2017年2月 茨城新聞にて「切り絵で語る真壁」を連載(計10回)
 - 2017年3月 ゆめあかり3.11~続ける祈り・繋がる想い~に作品を寄贈
 - 2017年4月 ブルガリア・シリストラ市へ国際友好として山桜の切り絵を寄贈
 - 2017年5月 第4回切り絵展を開く(稲葉氏、その他いろいろなジャンルの作家参加)
 - 2017年5月 重要伝統的建造物保存群地区桜川市大会の藍染敷物をデザインする
 - 2017年10月 日立市立大沼小学校創立記念に切り絵を寄贈
 - 2017年11月 合同展「kirie展」を四季文化館(みの〜れ・小美玉市)で開催する
- ※その他、筑波嶺庵たちかわ真壁店・下館南店・結城店で定期的に個展を開いている